

私は無数の人々の声になる。

無料上映会 &
カフェ&トーク
10/11 (金)
18:30~20:50
あいホール

A FILM BY ALEXANDRIA BOMBACH

ON HER
SHOULDERS

ナディアの誓い

2018年ノーベル平和賞 国連親善大使 ナディア・ムラドの決意と行動



監督：アレクサンドリア・ボンバッチ 配給：ユナイテッドビーブル 95分/ドキュメンタリー/2018年/アメリカ



© oscopelabs

RYOT-FILMS

DSCALSCOPE



イラク北部でISISによる虐殺と性奴隷から逃れ人々の希望となった23歳のナディアに密着した感涙のドキュメンタリー

普通の女の子に課せられた重い責任。
ナディアは運命に身を委ね行動を重ねていく——

ナディアは平穏な日常と
母と兄弟の命をISISに奪われた

ノーベル平和賞2018の受賞者で23歳のナディア・ムラドは2014年8月までイラク北部の小さく静かな村、コチョ村で母と兄弟姉妹達と幸せに暮らしていた。しかし、ISIS(イスラム国)がやって来て、少数民族ヤジディ教徒の虐殺が始まる。殺されるだけではなく。捕まった少女や女性は戦利品として売買や交換の対象となった。ナディア達も捕らえられ、母親と6人の兄弟は殺されてしまう。彼女は性奴隷として3ヶ月扱われた末、脱出に成功し、ドイツに逃れる。そしてナディアは2015年12月の国際連合安全保障理事会で、ISISの虐殺や性暴力についての証言を行い、ヤジディ教徒の希望の存在となる。

世界中の被害者を救うため、
彼女は表舞台に立ち続ける

少し前までは、どこにでもいるような普通の女の子だったナディアの夢は、自分の村で美容室を開くことだった。普通の生活に戻る日を待ち望みながらも、故郷を奪い、家族も殺したISISの虐殺を止め、まだ捕らえられている同胞や、世界中の性暴力被害者のため、彼女は表舞台に立ち続けることを決意する。そして彼女は痛ましい体験を、苦しみながらも繰り返しジャーナリスト、政治家、そして外交官に訴え続けた。カメラは冷静に数々の困難に辛抱強く立ち向かっていくナディアに密着し、ギリシャの難民キャンプや国連本部でのスピーチまでを追っていく。そして、彼女の揺るぎない決意を浮き彫りにしていく。

ナディアは彼らの声の代弁者
彼女が彼らの未来です 彼らの唯一の希望です
—— アマル・クルーニー(人権弁護士)



ナディアの誓い
ON HER SHOULDERS

監督: アレクサンドリア・ボンバッハ
出演: ナディア・ムラド、ムラド・イスマエル、アマル・クルーニー 他
95分/ドキュメンタリー/2018年/アメリカ
配給: ユナイテッドピープル 原題: On Her Shoulders

Nadia Murad
ナディア・ムラド

2018年ノーベル平和賞受賞者。
人身売買の被害者の尊厳を訴える
国連親善大使。クリントン・グロー
バル・シチズン賞と平和賞受賞者。

www.unitedpeople.jp/nadia

Cinemo cinemo.infoで本作の市民上映会主催者募集中! [お問い合わせ film@unitedpeople.jp](mailto:film@unitedpeople.jp)

国際ガールズ・デー企画映画観賞会 (参加無料/予約不要)
日程: 10/11 (金) 18:30~20:50 会場: あいホール
詳細はあいホール WEB で